



プロの仕事から学ぶ ～科学への興味の扉を拓くために～



18日(水)6年生が、社会人講師活用型教育支援プロジェクトを活用し、株式会社ゼライスの研究者や栄養士の方々に講師にお迎えし、特別授業「消化のひみつ」を体験しました。授業では、人が食べたコラーゲン(ゼラチン)が体の中でどのように変化するか実験で確認し、食べたコラーゲンの消化吸収と、人体からコラーゲンを含むタンパク質を新たにつくり出すことを学びました。子供たちは、多くの製品(マシュマロやカメラ等)にゼラチンが含まれていることに驚き、消化酵素による変化の予想を立て、興味を持って実験に取り組んでいました。

最後に、講師の森先生、佐竹先生が仕事への思いを話してくださいました。

「6年生のとき、みなさんも勉強した、でんぷんが唾液で他のものに変化することを調べるヨウ素液反応の実験で、理科の実験に大変興味を持ち、この道に進むきっかけとなりました。」



「小学生のころから理科が大好きで、実験のできる高校、大学に進みました。先生の資格も取りましたが、仕事で実験のできるこの会社に入りました。今日は、みなさんの前で授業ができて楽しかったです。」
この学びの体験は貴重な財産になると思います。

「社会人講師活用型教育支援プロジェクト」は、次世代の科学技術人材の養成に取り組む経済産業省が理科教育の充実を推進する文部科学省と連携し、子供達が学ぶ理科と実社会を結びつけた理科授業の実施を支援するためのプロジェクトです。

本校では、(株)ハリウコミュニケーションズ様にコーディネートしていただきました。

「夢・希望に向かって 間違いを恐れずに挑戦を」



～カールステン先生からの「生き方」メッセージ～

これまで外国語の先生(ALT)として子供たちに温かくかかわってくださったカールステン先生が、美里町での任期を終え、仙台市に派遣されることになり、先日「お別れ会」を開きました。そこで、カールステン先生は、子供たちに次のようなメッセージを贈ってくれました。

「(見知らぬ美里町に配属されて)最初、私はどこにいるか分かりませんでした。だれも知りませんでした。日本語も話せませんでした。しかし、何が起るか分からなくても、一生懸命がんばろうと思いました。人生とはこういうものです。どこへいくかも、この先、だれと出会って、どんなことが起るかも分かりません。しかし、間違いを恐れず、挑戦し、未来を見つめることができれば、おどろくような発見があるでしょう。新しいことに挑戦すること、間違えることを恐れなくてください。そうすれば、学び、人として成長することができるでしょう。」

カールステン先生は、自分が学んだ漢字をたくさん使った下書きを手にして、子供たちに人生を教えてくださいました。こんな思いを持つ先生に教わった子供たちは、大変幸せだったと思います。

さて、カールステン先生に見知らぬ日本でALTとしての道を歩ませた原点は何だったのでしょうか。

それは、一言、感動(deep impression)体験だったそうです。14歳の時に、図書館で日本の国・伝統・歴史を知った時の感動、来日して本物の伝統に触れた感動、美里町の人々の「人としてのすばらしさ」への感動、子供たちとかかわれたことへ感動、感動が生き方のエネルギーになっていると話してくれました。

有意義な家庭訪問に ～内村選手の「学びの土台」とは～

本日、子供たちに通信票（学校と家庭の連絡）を渡しました。お子さんとの学習や生活を通して担任の目から見た「できたこと、上手になったこと」が記録されていますので、ぜひお子さんのがんばりを褒めて認めてあげてください。

ところで、7月27日からロンドンオリンピックが開幕します。体操で金メダルが期待される内村航平選手は、6歳で参加した初試合は緊張で顔面蒼白となり最下位だったそうです。その時、元体操選手のお父さんから「次の試合があるからいいんだよ」と静かにさとされ、心から励まされたと話しています。小学校に入っても体育の成績は決してよくはなく、5段階評価の3だったそうです。ところが、2年生のとき、鉄棒の「けあがり」ができず、1年以上練習を続けた結果、突然できるようになり、できなかったことがだんだんできるようになるのが、うれしくて仕方がなかったと語っています。内村選手の幼いころの向上心を支えたお父さんの言葉に学びたいものです。

さて、夏休みに入って間もなく家庭訪問があります。お子さんのよりよい成長について有意義な話し合いができればと思います。よろしくお願いいたします。



7～8月の主な行事予定

7月23日（月）家庭訪問（24日を除く7月31日まで）

24日（火）PTA研修委員会行事「キリンスマイルフィールド」

～元サッカー日本代表 水沼貴史選手に学ぶ～

8月 2日（木）6年南郷中学校体験授業

7日（火）夏休み「学びの支援」教室（9日まで）

27日（月）第2学期始業式

29日（水）5年花山自然体験学習（31日まで）



本校児童の携帯電話所持率12.3%

～安全に使うためのフィルタリングや家庭でのルールづくりを～

本校での携帯電話の取扱いは、やむを得ない場合を除き原則持ち込み禁止です。しかし、持込みを禁止しても、「ネット上のいじめ」や有害情報から携帯電話を所持している子供を守ることはできません。携帯電話を安全に使えるように、学校では、子供にマナーや情報モラルを教えています。ご家庭でも子供の携帯電話の利用の実態を把握し、フィルタリングの利用や家庭でのルールづくりを行うようにお願いいたします。

（詳細につきましては、本日配布いたしました「ちょっと待って、はじめての携帯」をよくお読みください）

1学期 保護者の皆様 地域の皆様

学校へのご支援 誠にありがとうございました。

2学期も 子供たちのよりよい成長のために

職員一同 全力を尽くしてまいります。

